

2025年大阪・関西万博に向けた 梅花女子大学と電気事業連合会との包括連携協定の締結について

本日、梅花女子大学と電気事業連合会は、2025年大阪・関西万博に向けた包括連携協定を締結しましたので、お知らせいたします。

本協定の目的としては、下記が期待されることから、このたび両者で包括連携協定を締結しました。

- ・梅花女子大学は、学生たちが世界中の最新技術や文化が集まる博覧会に携わることで、グローバルな思考や発想を学ぶなど、学生にとって有用な人材育成が図れること
- ・電気事業連合会は、学生たちの斬新な発想を最大限活かすことで、現在準備を進めているパビリオンをより魅力的なものにすること

具体的な協定内容としては、次の通りです。

【連携・協力の内容】

- (1) 大阪・関西万博での電力館の広報に関すること
- (2) 大阪・関西万博での電力館の運営に関すること
- (3) 大阪・関西万博に係る電力館との共催イベントに関すること
- (4) 大阪・関西万博での電力館の展示に関すること
- (5) 大阪・関西万博の機運醸成に関すること

なお、梅花女子大学と電気事業連合会は、2022年度から産学連携プログラムを通じて、大阪・関西万博でのパビリオン出展に向けた広報や来館者サービス等に関する様々な取組みについて、共同で検討を進めており※、これら知見も活用していく予定です。

今後、電気事業連合会が万博に出展するパビリオン「電力館 可能性のタマゴたち」に関する展示、運営、広報、共催イベントについて協働していくことで、万博の機運醸成にも取り組んでまいります。

引き続き、「電力館 可能性のタマゴたち」では、カーボンニュートラルのさらにその先を見据え、社会の基盤を支える電力業界ならではの視点で未来社会を描くとともに、来場される皆さまにワクワクする体験をしていただけるよう、具体的な検討を進めてまいります。

※産学連携プログラムの実績

【2022年度】心理こども学部 心理学科

- ・入場待ちのお客さまに対する心理学的観点からの退屈させない方法

【2023年度】文化表現学部 国際英語学科

- ・来館される海外のお客さまが喜ぶコミュニケーション
- ・SNSを中心とした若年層への電力館 PR 方法

報道関係者さまにおかれましては、ぜひ取材などで取り上げていただけますと幸いです。

2025年大阪・関西万博に向けた 梅花女子大学と電気事業連合会との包括連携協定の締結について

報道関係者様におかれましては、ぜひ、本取り組みをご取材などでお取り上げいただきたく、
お力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。

本件の取材に関するお問い合わせ先

学校法人梅花学園 企画部広報グループ 藤原 宮下 大前
直通電話 072-643-6343 E-mail kikaku@baika.ac.jp
携帯番号 080-4170-3983

貴社名(ふりがな)	
お名前(ふりがな)	
TEL	
FAX	
E-mail	